

THE CAT WHO WISHED TO BE A MAN by Lloyd Alexander
 Musical dramatization Japanese language live stage performance rights
 arranged with Lloyd Alexander, c/o Brandt & Brandt, New York through Tuttle-Mori Agency Inc., Tokyo



劇団四季ミュージカル
 人間になりたかった

猫

ロイドアレクサンダー原作
 「人間になりたかった猫」(評論社)より

構成・演出 浅利慶太

作曲 鈴木邦彦

振付 山田卓

装置 土屋茂昭

衣裳 森英恵

照明 飯塚登

出演 劇団四季

1991年 1月17日(木)午後7時開演
 たんば田園交響ホール

入場料
 (自由席) / 大人 3,000円(当日3,500円)
 子供・学生 2,000円(当日2,500円)

- 主催 / 篠山町
- 後援 / 篠山町教育委員会

前売券発売所 ■篠山町内/書店・楽器・レコード店・役場支所 ■多紀郡内/各町公民館(各農協で取次)
 前売開始11/17 ■氷上町/春日町文化ホール・柏原観光案内所 ■三田市/ニチイ三田店サービスコーナー ■京都府/両丹プレイガイド

共催=財団法人 舞台芸術センター 後援=日本自転車振興会 この公演は「競輪公益資金」の補助を受けて開催するものです。

猫

ものがたり

人里離れたダンスタンの森の中、言葉が話せる人間になったら、どんなに素敵だろうと思っ
ている猫がいました。猫の名はライオネル。彼
は、主人である魔法使いのステファヌスにお願
いし、二日間だけ人間の姿になることを許され
ました。

心弾ませ、憧れの街ブライトフォードに向か
うライオネル。途中、旅の薬売りタドベリ博士、
荷車ひきのおばさんトリバーに出会い、共に街
を目ざします。

ブライトフォードに着くと、そこは、商売に
勢を出す人々でにぎわう街。ライオネルは、街
のすべてが珍しくなりません。人間の姿にな
っても、見つめるライオネルの眼は、やはり猫
の目です。スリも、ニセの勝負師も簡単に見破
ってしまいます。

かつては光り輝いていたという街ブライトフ
ォードは、人間の欲と悪の限りを尽くす警備隊

長スワガードによって、楽しみと自由を奪いと

られたひどい街になり果てていたのです。落胆
するライオネルを励ましてくれたのは、街の人々
のあたたかい心とジリアンという美しい娘でし
た。やがて、ライオネルとジリアンは互いに心
を惹かれていきます。が、スワガードも彼女が
お気に入りというのだから大変。嫉妬に狂った
スワガードに、危うく命を奪われそうになるラ
イオネル。捕えられたジリアン。スワガードは、
強引に彼女をくどき落とそうと、ジリアンの店
に火をつけてしまいます。

立ち昇る煙と炎の中、助けを求めるジリアン。
しかし、炎はますますその勢いを増すばかり…。
壁も窓も階段も次々に崩れ落ちてゆきます。「ジ
リアンが危ない！」

ライオネルはジリアンを救うことができるで
しょうか？そして二人の恋のゆくえは…。

全国の子どもたちに

舞台の感動を

この事業は日ごろすぐれた舞台に接す
る機会の少ない全国の子どもたちに、最
高のスタッフ・キャストによる第一級の
ミュージカルをご覧いただくこと、各開
催地の主催者と財団法人舞台芸術センタ
ーの共催で実施しています。

財団法人舞台芸術センター(理事長：江
戸英雄・専務理事：浅利慶太)は、73年11
月に設立され、演劇・音楽などの舞台芸
術の普及・向上をはかるとともに、舞台
芸術を通して、青少年の豊かな情操を育
むことを目的としております。

出演する劇団四季は、53年創立以来一
貫して、オーソドックスな理念に基づく
清新な演劇活動を全国的に展開していま
す。また、早くから子どものための演劇
にも力を注ぎ、全国の子どもたちにたく
さんの名作をお贈りしてまいりました。
今回ご覧いただく『人間になりたかっ
た猫』は、79年に「ニッセイ名作劇場」
で上演され、89年改訂再演とスケールア
ップされた作品です。

財団法人 舞台芸術センター



この公演は、日本自
転車振興会から競輪の
公益資金の補助を受け
て開催するものです。